

みずほバス（牛牧穂積線）の見直しに関する意見募集の実施結果について

1. 実施状況

- (1) 募集期間 令和6年8月2日（金）～令和6年8月13日（火）
- (2) 提出状況 1件（電子メール）

2. 意見の概要および市の考え方

No.	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方
1	案内が非常にわかりにくく、バスが運行するかどうかもわからなかった。現在のバス停に掲示してもらった方が見つけやすかった。	廃止となる安八穂積線の各バス停には、名阪近鉄バス株式会社様にて令和6年5月より廃止の案内を掲示しております。
2	これまで利用していた路線の経路が変わるのは、不安を感じます。時間通りに運行されるのだろうか。名阪近鉄バスの路線で考えて欲しかった。	安八穂積線の廃止は、利用者が想定より少ないことや運転士不足などを理由とした名阪近鉄バス株式会社様から申し出によるものです。 今回の見直しは、市内を循環するコミュニティバスの経路変更にて対応するものです。この経路は、安八穂積線の市内のバス停をできる限り維持できるよう検討したことになります。 また、ダイヤについては、特別な交通状況に変化がなければ、時間通り運行できるよう設定されています。
3	利用者が少ないとはいえ、本数が少なすぎる。費用の問題もあると思うが、計画変更をお願いしたい。	公共交通の担い手である交通事業者の人手不足もあり、現在の便数を維持することすらままならない状況にあります。 また、4月には、みずほバスの最終便を減便していることが現状ですので、ご理解ください。

4	大垣桜高等学校との関係を図った方が、利用者を増やせるのではないかと。廃止前に、利用者アンケートの実施をお願いします。	大垣桜高等学校とは、従前より連携を密にし、利用促進に向けたバス事業者による定期券の出張販売や1日入学に合わせた路線図配布などを行ってききましたが、安八穂積線の利用者が想定より少ないことや運転士不足などを理由に廃止となりました。なお、今回の見直し内容につきましても、個別に説明を行い、ご理解をいただいております。 また、利用者アンケートにつきましては、令和5年12月に「瑞穂市の公共交通に関するアンケート」を実施し、利用状況、満足度や具体的な要望などについて調査しております。